



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月6日

上場会社名 札幌臨床検査センター株式会社 上場取引所 東 札  
 コード番号 9776 URL <https://www.saturin.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊達 忠應  
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 南 誠 TEL 011-613-3210  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無：無  
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
2026年3月期第3四半期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	15,534	1.7	559	3.3	580	4.9	289	△21.0
	15,275	2.8	541	30.6	553	32.4	367	17.7

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 388百万円 (5.8%) 2025年3月期第3四半期 367百万円 (11.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2026年3月期第3四半期	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	92.94	—
	117.22	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2026年3月期第3四半期	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	17,102	11,710	67.0	3,675.13
	16,450	11,394	67.8	3,575.27

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 11,465百万円 2025年3月期 11,153百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	23.00	23.00
2026年3月期（予想）	—	0.00	—	—	—

2025年11月7日公表の「株式併合、単元株式数の定めの廃止及び定款の一部変更、並びに臨時株主総会招集のための基準日設定に関するお知らせ」及び2026年1月13日公表の「株式併合、単元株式数の定めの廃止及び定款の一部変更に係る臨時株主総会の承認に関するお知らせ」に記載のとおり、当社株式は上場廃止となる予定であるため、2026年3月期の配当予想は記載しておりません。

### 3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

2025年11月7日公表の「株式併合、単元株式数の定めの廃止及び定款の一部変更、並びに臨時株主総会招集のための基準日設定に関するお知らせ」及び2026年1月13日公表の「株式併合、単元株式数の定めの廃止及び定款の一部変更に係る臨時株主総会の承認に関するお知らせ」に記載のとおり、当社株式は上場廃止となる予定であるため、2026年3月期の連結業績予想は記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料 P. 8 「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- |                      |    |
|----------------------|----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | ：無 |
| ② ①以外の会計方針の変更        | ：無 |
| ③ 会計上の見積りの変更         | ：無 |
| ④ 修正再表示              | ：無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期 3Q	4,216,000株	2025年3月期	4,216,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期 3Q	1,096,262株	2025年3月期	1,096,262株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期 3Q	3,119,738株	2025年3月期 3Q	3,132,006株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

2025年11月7日公表の「株式併合、単元株式数の定めの廃止及び定款の一部変更、並びに臨時株主総会招集のための基準日設定に関するお知らせ」及び2026年1月13日公表の「株式併合、単元株式数の定めの廃止及び定款の一部変更に係る臨時株主総会の承認に関するお知らせ」に記載のとおり、当社株式は上場廃止となる予定であるため、2026年3月期の連結業績予想は記載しておりません。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、雇用情勢・所得環境の改善を背景に、景気は緩やかな持ち直しの動きがみられるものの、不安定な国際情勢を背景とする原材料やエネルギー価格の高止まり、食料品をはじめとする物価上昇に加え、人手不足、不安定な為替の変動により、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

医療業界におきましては、医薬品・医療材料の高騰や人材確保にかかる費用の増加など、より一層厳しい事業環境が継続しております。

このような状況から、当社グループは、医療機関の多様化するニーズに応えた営業活動を展開し、継続的な企業価値の向上を実現すべく、各事業において新規顧客の獲得等による営業基盤の拡大と継続的な経費効率を重視した経営基盤の強化に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高15,534百万円（前年同期比1.7%増）、営業利益559百万円（同3.3%増）、経常利益580百万円（同4.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益289百万円（同21.0%減）と増収減益になりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ① 臨床検査事業

臨床検査事業におきましては、PCR検査の受託件数減少に加え、子会社の業務範囲の見直しにより、売上高5,916百万円（同0.2%減）と前年同期を下回りました。

利益面につきましては、業務の効率化により原価率は改善しましたが、運送費の増加に加え、Windows10のサポート終了に備えパソコン等を購入したことから、セグメント利益219百万円（同1.7%減）と前年同期を下回りました。

#### ② 調剤薬局事業

調剤薬局事業におきましては、薬価改定による薬価の引下げの影響下において、前連結会計年度下期に開局した1店舗の売上高の増加に加え、調剤基本料の増加により、売上高8,813百万円（同2.9%増）と前年同期を上回りました。

利益面につきましては、原価率の上昇及び減価償却費は増加しましたが、売上高の増加に伴う利益の増加に加え採用費が減少したことから、セグメント利益615百万円（同14.5%増）と前年同期を上回りました。

#### ③ 医療機器販売・保守事業

医療機器販売・保守事業におきましては、備品の販売が増加したことから、売上高738百万円（同13.0%増）と前年同期を上回りました。

利益面につきましては、原価率は上昇しましたが、人件費が減少したことからセグメント損失1百万円（前年同期はセグメント損失3百万円）と前年同期を上回りました。

#### ④ その他の事業

臨床検査システムのソフトウェア販売及び保守におきましては、売上高66百万円（前年同期比49.1%減）、セグメント利益45百万円（同54.4%減）と前年同期を共に下回りました。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産総額は、前連結会計年度末に比し651百万円増加し、17,102百万円（前連結会計年度末比4.0%増）となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比し817百万円増加し、7,453百万円（同12.3%増）となりました。

主な要因は、現金及び預金が482百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が188百万円、商品及び製品が159百万円それぞれ増加したことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ165百万円減少し、9,648百万円（同1.7%減）となりました。

主な要因は、投資有価証券が121百万円増加しましたが、建物及び構築物（純額）が137百万円、リース資産（純額）が52百万円、工具、器具及び備品（純額）が41百万円、繰延税金資産が37百万円それぞれ減少したことによるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債総額は、前連結会計年度末に比べ334百万円増加し、5,391百万円（同6.6%増）となりました。

流動負債は前連結会計年度末に比し496百万円増加し、3,617百万円（同15.9%増）となりました。

主な要因は、賞与引当金が88百万円、未払法人税等が87百万円、未払金が28百万円それぞれ減少しましたが、支払手形及び買掛金が531百万円、その他が167百万円それぞれ増加したことによるものです。

固定負債は前連結会計年度末に比し161百万円減少し、1,773百万円（同8.4%減）となりました。

主な要因は、長期借入金が100百万円、リース債務が61百万円それぞれ減少したことによるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比し316百万円増加し、11,710百万円（同2.8%増）となりました。

主な要因は、剰余金の配当71百万円を計上しましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益289百万円、その他有価証券評価差額金が93百万円増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末比0.8ポイント減少し、67.0%となり、1株当たり純資産につきましては、前連結会計年度末比99円86銭増加し、3,675円13銭となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年11月7日公表の「株式併合、単元株式数の定めの廃止及び定款の一部変更、並びに臨時株主総会招集のための基準日設定に関するお知らせ」及び2026年1月13日公表の「株式併合、単元株式数の定めの廃止及び定款の一部変更に係る臨時株主総会の承認に関するお知らせ」に記載のとおり、当社株式は上場廃止となる予定であるため、2026年3月期の連結業績予想は記載しておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流动資産		
現金及び預金	2,941,239	3,423,309
受取手形、売掛金及び契約資産	2,894,858	3,083,411
商品及び製品	531,009	690,041
仕掛品	20,983	10,990
原材料及び貯蔵品	63,428	81,039
その他	207,664	185,784
貸倒引当金	△23,034	△21,404
流动資産合計	6,636,148	7,453,173
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,758,582	5,777,142
減価償却累計額	△1,295,988	△1,452,319
建物及び構築物（純額）	4,462,594	4,324,822
機械装置及び運搬具	21,922	22,944
減価償却累計額	△17,696	△19,417
機械装置及び運搬具（純額）	4,225	3,527
工具、器具及び備品	2,745,693	2,800,685
減価償却累計額	△2,093,539	△2,189,854
工具、器具及び備品（純額）	652,153	610,831
土地	3,370,827	3,370,827
リース資産	757,635	780,460
減価償却累計額	△341,860	△417,174
リース資産（純額）	415,775	363,286
有形固定資産合計	8,905,575	8,673,295
無形固定資産		
その他	124,539	113,597
無形固定資産合計	124,539	113,597
投資その他の資産		
投資有価証券	234,985	356,281
長期貸付金	267	1,515
長期前払費用	3,349	2,846
差入保証金	131,194	140,066
繰延税金資産	119,540	82,373
その他	312,269	294,949
貸倒引当金	△16,932	△15,983
投資その他の資産合計	784,673	862,049
固定資産合計	9,814,789	9,648,942
資産合計	16,450,937	17,102,116

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形及び買掛金	2, 153, 976	2, 685, 434
1年内返済予定の長期借入金	133, 692	135, 367
リース債務	121, 889	125, 675
未払金	232, 270	203, 605
未払法人税等	151, 626	64, 120
賞与引当金	119, 461	30, 913
資産除去債務	3, 000	—
その他	205, 211	372, 668
<b>流動負債合計</b>	<b>3, 121, 127</b>	<b>3, 617, 785</b>
<b>固定負債</b>		
長期借入金	1, 331, 245	1, 230, 976
リース債務	346, 848	285, 028
長期未払金	77, 500	71, 945
繰延税金負債	4, 233	1, 871
役員退職慰労引当金	80, 382	88, 122
退職給付に係る負債	17, 075	17, 212
その他	78, 409	78, 625
<b>固定負債合計</b>	<b>1, 935, 695</b>	<b>1, 773, 782</b>
<b>負債合計</b>	<b>5, 056, 822</b>	<b>5, 391, 567</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	983, 350	983, 350
資本剰余金	1, 015, 270	1, 015, 270
利益剰余金	9, 995, 310	10, 213, 502
自己株式	△947, 426	△947, 426
<b>株主資本合計</b>	<b>11, 046, 504</b>	<b>11, 264, 695</b>
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	107, 394	200, 758
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>107, 394</b>	<b>200, 758</b>
<b>非支配株主持分</b>	<b>240, 216</b>	<b>245, 094</b>
<b>純資産合計</b>	<b>11, 394, 115</b>	<b>11, 710, 548</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>16, 450, 937</b>	<b>17, 102, 116</b>

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	15,275,955	15,534,283
売上原価	10,614,301	10,835,726
売上総利益	4,661,654	4,698,557
販売費及び一般管理費	4,120,072	4,139,043
営業利益	541,581	559,513
営業外収益		
受取利息	41	2,833
受取配当金	5,728	9,335
受取賃貸料	39,973	105,200
受取保険料	—	1,664
助成金収入	1,140	3,669
その他	4,702	14,615
営業外収益合計	51,586	137,320
営業外費用		
支払利息	5,100	4,946
賃貸収入原価	33,644	110,476
その他	1,194	842
営業外費用合計	39,939	116,264
経常利益	553,228	580,569
特別利益		
固定資産売却益	1,372	1
資産除去債務戻入益	—	950
特別利益合計	1,372	951
特別損失		
固定資産除却損	600	1,400
株式併合費用	—	128,043
特別損失合計	600	129,443
税金等調整前四半期純利益	554,000	452,077
法人税等	187,749	157,253
四半期純利益	366,250	294,823
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△894	4,878
親会社株主に帰属する四半期純利益	367,145	289,945

## (四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	366,250	294,823
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	751	93,363
その他の包括利益合計	751	93,363
四半期包括利益	367,002	388,187
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	367,896	383,309
非支配株主に係る四半期包括利益	△894	4,878

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日至 2024年12月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	臨床検査 事業	調剤薬局 事業	医療機器 販売・保 守事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	5,928,360	8,563,843	653,789	15,145,993	129,961	15,275,955
外部顧客への売上高 セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,928,360	8,563,843	653,789	15,145,993	129,961	15,275,955
計	5,928,360	8,563,843	1,205,561	15,697,765	136,496	15,834,261
セグメント利益又は損失 (△)	223,178	537,118	△3,254	757,042	99,656	856,699

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、臨床検査システムのソフトウェア販売及び保守による収入を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	757,042
「その他」の区分の利益	99,656
セグメント間取引消去	3,237
全社費用（注）	△318,355
四半期連結損益計算書の営業利益	541,581

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務部門等管理部門に係る費用であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日至 2025年12月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	臨床検査 事業	調剤薬局 事業	医療機器 販売・保 守事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	5,916,136	8,813,383	738,648	15,468,168	66,114	15,534,283
外部顧客への売上高 セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,916,136	8,813,383	738,648	15,468,168	66,114	15,534,283
計	5,916,136	8,813,383	1,239,857	15,969,378	80,023	16,049,402
セグメント利益又は損失 (△)	219,430	615,043	△1,797	832,676	45,464	878,140

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、臨床検査システムのソフトウェア販売及び保守による収入を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	832,676
「その他」の区分の利益	45,464
セグメント間取引消去	7,431
全社費用（注）	△326,058
四半期連結損益計算書の営業利益	559,513

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務部門等管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	408,598千円